

都市計画税の課税状況等の調（市町村個票 調査1-2）

市町村コード 014591

市町村名

美瑛町

注意：都道府県集計用として、下方印刷範囲外のセルにリンクを張っているため、表行列を変更しないこと。
文字がセルに収まらず、印刷時に表示されなくても、セルの結合等はしないこと。

1. 都市計画事業にかかる予算・決算の状況

区 分	年 度	令和元年度（決算）		令和2年度（予算）	
		特別会計等 設置の有無	(千円)	特別会計等 設置の有無	(千円)
① 都市計画事業費等	街 路				
	公 園		53,686		56,744
	下 水 道	○		○	
	そ の 他				
	市街地開発事業				
	都市計画事業計 A		53,686		56,744
	土地区画整理事業 B				
地方債償還額 C		3,058		2,301	
合計（A+B+C） D		56,744		59,045	
② Dの財源内訳	地 方 債 E				
	支 出 金 F				
	負 担 金 そ の 他 G		483		451
	都市計画税収入額 H		42,587		42,329
	一 般 財 源 等 I		13,674		16,265
	D - (E + F + G + H) J		56,744		59,045
充当割合 i (現年分のみ)	$\frac{H}{H+I} \times 100 (\%)$ K		75.7%		72.2%
充当割合 ii (超過分含む)	$\frac{H+Z}{H+I} \times 100 (\%)$ L		75.7%		

(注1)「充当割合K」及び「充当割合L」欄の数値は、小数点以下第2位を四捨五入して求めること。

(注2)「充当割合L」欄の計算におけるZの数値は、「2. 平成30年度以前の超過額の処理状況」のZの数値を用いること。

(注3)「特別会計等設置の有無」欄は、特別会計等(特別会計又は企業会計)を設置している場合は○、設置していない場合は空欄。

(注4)東京都については、「都市計画交付金」として支出されたものについて、事業内容に応じ、各欄に計上すること。

2. 平成30年度以前の超過額の処理状況（複数回答可）

区 分	金額(単位:千円)
① 当該年度に生じた超過額は、特別会計内における繰越により翌年度以降の都市計画事業又は 回答 土地区画整理事業に充当している。 特会名称	
②-1 当該年度に生じた超過額は、翌年度以降の当該事業に充当するため、都市計画事業又は土地区画 回答 整理事業に用途を限定した基金に積み立てしている。 ○ → 充当がある場合 当該基金の名称 公共施設等整備基金	0
②-2 当該年度に生じた超過額は、翌年度以降の都市計画事業又は土地区画整理事業に充当するため、 回答 用途が限定されてない基金に積み立てしている。 ○ → 充当がある場合 当該基金の名称	
③ その他 回答 → 内容について具体的に	
合 計 額 (Z)	0

3. 令和元年度の超過額の処理状況

- ① 2. と同様の方法により処理
 ② 2. と異なる方法により処理
 ③ その他

→②又は③の場合 具体的に

4. 令和元年度決算時点における超過額の残額

(単位:千円) 0

令和元年度 入湯税の使途状況等に関する調査（市町村調査表）
 1 入湯税充当状況に関する調（令和元年度分）

市町村名	美瑛町	全国地方公共団体コード	014591
主な温泉名	白金温泉		

（単位：千円）

区分	事業名	事業費	当該事業の財源内訳					一般財源等		備考
			支出金		地方債	負担金 その他	入湯税	その他		
			国	都道府県						
環境衛生施設の整備	うち入湯税充当事業	計	A							
		小計(入湯税を充当していない分を含む)	G							
鉱泉源の保護管理施設	うち入湯税充当事業	計	B							
		小計(入湯税を充当していない分を含む)	H							
消防施設等の整備	うち入湯税充当事業	計	C							
		小計(入湯税を充当していない分を含む)	I							
観光施設の整備	うち入湯税充当事業	白金野営場管理運営事業 ビルケの森管理事業	4,380 12,163					1,398 32	2,982 12,131	
		計	D	16,543				1,430	15,113	
		小計(入湯税を充当していない分を含む)	J	16,543				1,430	15,113	
観光振興 (観光施設の整備除く)	うち入湯税充当事業	富良野・美瑛広域観光推進協議会負担金 美瑛町観光協会補助金	2,100 22,733					2,100 21,449	1,284	
		計	E	24,833				23,549	1,284	
		小計(入湯税を充当していない分を含む)	K	24,833				23,549	1,284	
		基金へ繰入れ	F							
合 計	入湯税充当事業等 (A+B+C+D+E+F)		41,376					※ 24,979	16,397	
	入湯税充当可能事業 (G+H+I+J+K)		41,376					24,979	16,397	